名称: デジタル事例DB-追加機能開発 要求仕様 日付: 2025/06/12	ページ: 1
---	--------



※本資料に記載する画面デザイン及び機能は案であり、仕様書4、5.1.3等の定めに従い、IPAと調整しながら開発するものとする。



名称: デジタル事例DB-システム概要 図表0-2: 画面構成

日付: 2025/06/12



ページ: 4

1. ユーザー登録申請処理 [一般サイト]
ユーザーが登録申請をするときの仕様
図表1-1: TOP画面 [一般サイト]
図表1-2: ユーザー事例投稿ログイン画面 [一般サイト]



名称:	デジタル事例DB-図表1-2:ユーザー事例投稿ログイン(1/1)	[一般サイト
-----	----------------------------------	--------



デジタル事例DB-図表2-1: GビズIDログイン画面(参考)開発対象外 名称:

日付: 2025/06/12

ページ: 8

3 3.3.1.4 属性取得リクエスト GビズID接続システム向けガイドライン 。		GビズID接続システム向けガイドライン より
(1)属性取得リクエスト UserInfo エンドポイントへ以下リクエストを発行することで、ユーザの属性情報を返却します。		

F

メソッド	GET
URL(本番)	https://gbiz-id.go.jp/oauth/userinfo

【GビズIDログイン画面】(参考のため表示) GビズIDサイトに遷移して、GビズIDログイン画面を表示する。GビズIDログインサイトへの遷移処 理は本システムの範囲内であるが、GビズIDログイン画面はデジ庁のサイトであり範囲外となる。

No.	説明(参考のため記載)		
1	ログインボタン:クリックしたらデジ庁のGビズID認証システムで、認証が実施され、その結果 が返ってくる。(※詳しい内容は「GビズID接続システム向けガイドライン」を参照) ・認証がOKであれば【図表2-2】を表示する。 ・またログイン成功したらGビズIDのAPIを使ってUserInfoを取得する。		
2	認証がNGの場合は同じ画面上にエラーメッセージが表示される。(範囲外)		
3	GビズIDシステムのAPIの情報を参考に示す。GビズIDでログインしたユーザーの属性情報は、属性取得リクエストを使って取得可能である。		

デジタル事例DB-図表2-2: GビズIDユーザー情報登録(1/2) [一般サイト] 名称:

	GビズIDユーザー情報登録	【GビズIDユーザー情報登録画面】
		初めてログインしたとき表示。法人情報、利用者情報はGビズIDのAPI:UserInfoから取得。
1	法人番号(半角) 1234567890123	No. 説明
2	組織種別 必須なし ▼	1 法人番号:半角数字13桁。(UserInfoから自動入力)
3		2 組織種別:プルダウンメニューから選択。【図表2-1】の[23]を参照
4	郵便番号(半角)必須 123 - 1234	3 法人名:40文字(半角全角問わず)。(UserInfoから自動入力)
5		4 郵便番号:半角数字入力。
6		5 都道府県: (UserInfoから自動入力)
		6 市区町村: (UserInfoから目動人力)
		7 代表者名(漢字): (UserInfoから自動人力)
8	代表者名(カナ全角) (セイ) イバ (メイ) タロワ	8 代表者名(カナ全角): (UserInfoから自動人力)
9	業種(最大3つ)必須 電気器具製造業 × 化学工業 × その他製造業 × +	9 業種:標準産業分類の大分類、中分類を表示して最大3つまで選択可能と9る。業種は【図表2-1】の[22]参照。
10	従業員数 必須なし	10 従業員数:ドロップダウンリストから選択。【図表2-1】の[24]参照。
11		11 売上高:ドロップダウンリストから選択。【図表2-1】の[25」参照。
12		12 設立年:ドロップダウンリストから選択。
12		13 GビズID種別: (UserInfoから自動入力)
13	企業・組織のホームペーンURL必須 https://www.ipa.go.jp/ 「利田考情報]	14 企業・組織のホームページURL: URLを記載する。フォーマットのチェックを行う。
14		15 利用者名(漢字): (UserInfoから自動入力)
15		16 利用者名(カナ全角):(UserInfoから自動入力)
		17 メールアドレス: (UserInfoから自動入力)
16	利用者名(カナ全角) (セイ) センゴク (メイ) タロワ	18 電話番号(半角):(UserInfoから自動入力)
17	メールアドレス sengoku_taro@sample.com	プライバシーボリシーチェック:チェックは必須。リンクをクリックするとプライバシーボリシーを記 19 載したPDFファイルが表示される。
18	電話番号(半角) 0312345678 19 □ <u>プライバシーポリシー</u> に同意します。 必須	20 利用規約:チェックは必須。リンクをクリックすると利用規約を記載したPDFファイルが表示される。
	20 □ <u>利用規約</u> に同意します。 <u>必須</u>	確認ボタン:このボタンをクリックしたら、必須項目に記載があるか確認して、登録内容確
	21 確認	21 認画面を表示する。必須項目に記入がない場合は警告を表示して、問題の個所を指摘し、この画面にとどまること。

GビズIDユーザー情報 登録確認

ユーザー情報入力画面で入力された情報を表示する

【GビズIDユーザー情報登録確認画面】

No.	説明
1	戻るボタン:前の【図表2-2 GビズIDユーザー情報登録】に戻る
2	登録する ボタン : ・ボタンクリックしたらユーザーデータを登録して、ユーザー登録完了画面[3]を表示する。
3	ユーザー登録完了画面:ユーザー登録が正常に完了したら表示する。
4	トップに戻る : 本ボタンをクリックしたら【図表1-1 : TOP画面】に戻る。

3 ユーザー登録完了 ユーザー登録が完了しました。 ログインしなおすと事例投稿画面が表示されます。 4 トップに戻る

事例記事状態遷移図

状態	説明	操作可能なユーザー
非公開	下書き・修正中。 投稿者のみ閲覧可能。	投稿者は編集・削除・承認依頼が可能。 管理者には非公開で認知できない。
公開申請中	公開を申請中。 承認者のレビュー待ち。	管理者は承認または差戻しが可能。 投稿者は編集・保存のみ可能。承認依頼の取り 消しはできない。 (編集後の内容を公開するには、一度非公開状 態にする必要がある。)
公開	一般公開状態。 誰でも閲覧可能。	管理者は閲覧可能。また、非公開処理が可能。 投稿者は編集・非公開処理が可能。 (編集後の内容を公開するには、一度非公開状 態にする必要がある。)

1 デ	· ジタル事例データベーフ	、 事例投稿 マイページ	【事例投稿マイページ 画面】
1 7 2 ₹ 3 <u>-</u>	*ジタル事例データベース ?イ事例記事管理 ユーザー情報管理	4 手例投稿 マイページ	 【事例投稿マイページ 画面】 № 説明 マイページ画面: ユーザーが[図表1-2 ユーザー事例投稿・管理ログイン]画面において [ログイン]ボタングリックしてログイン後に2表示される画面。 この画面レイアウトは一例である。 1 左サイトにメニューが表示され、メニューをクリックすると[4]の作業領域に該当する画面が表示される。 ログイン後にはメニュー [2] の「マイ事例記事管理」ボタンをクリックしたときに表示される [図表3-2 マイ事例記事管理] の画面がデフォルトで表示される。 マイ事例記事管理ボタン:本ボタンをクリックすると[4]に事例記事の管理に必要な[図表3-2 マイ事例記事管理]画面が表示される。 ユーザー情報管理に必要な画面が表示される。 ユーザー情報管理に必要な画面が表示される。表示される画面は[図表7-2 GビズIDユーザー情報管理]である。 イ 作業領域:メニューボタンのクリックにより画面が表示される。

名称:	デジタル事例DB-図表3-2:マイ事例記事管理画面(1/1)	[一般サイト]
-----	--------------------------------	---------

日付: 2025/06/12

1 マイ事例記事管理	【マイ事例記事管理 画面】
	No 言凶阳
▲ ● ●新規事例作成	
	・[2]ハダングは迭代なし、
3 状態 回非公開 回公開 回公開申請中 4 検索	・[3] 状態のナエックハックスは主選択の状態、
	1 ・[5]上記[3]の条件で使采しにテータ件数を表示
	・[6]亚ひ順は「事例番号順」、
	・[7]は1ページ目を表示
	・[8]は事例のグリッド表示で、ログインユーザーが更新者となる記事のリストを表示する。
	新規事例作成:新規に記事を作成するときクリック。本ボタンをクリックすると【図表3-3 ユーザー事
5 XXX件中1~YYY件を表示しています 6 並び順 東例来号順	2 例情報登録】画面が開く。
	ボタンのアイコンは例であり、適切なアイコンを検討して表示すること。
	3 状態:保存、公開、非公開、公開申請中を選択可能とする。
事例番号 タイトル 登録日 最終更新日 処理日 状態	4 検索ボタン:設定された検索条件で検索を実施する。検索結果はグリッド[8]に表示される。
00554-0000000106 全社的DXの推進 2024/12/01 2025/01/12 2025/01/12 公開	5 表示件数・現在のページに表示されているデータ件数を表示する。
00554-0000000107 経理システムのモダナイス 2024/12/01 2025/01/12 2025/01/12 非公開	
00554-0000000108 AI投机で同合せ業務を効率化 2024/12/01 2025/01/12 2025/01/12 公開中調中	业い順:ナーダのソートカムを選択9る。ナノオルトは事例留ち順。選択したり9くにソートを美行9 ストミにナス、の東例来日時、の発行ロギガレい時、の発行ロギナい時、の東がロギガレい時、の
00554-000000109 101 (裂道) - 外征权果() (日勤) 2024/12/01 2025/01/12 2025/01/12 床仔	
$\frac{2024}{12} \frac{2025}{01} \frac{12}{12} \frac{2025}{01} \frac{112}{12}$	史新ロからい頃、⑤公用ロか新しい頃、⑦公用ロからい頃
00554-0000000112 2024/12/01 2025/01/12 2025/01/12	但し、クリットのハッターをクリックしてソートかできるならとのフルタリフメニューは不安とする。
	7 ページ切り替えボタン:ページ切り替えを行った場合[5]の表示内容も変化すること。
	。事例一覧:検索してヒットした当該ユーザーの事例を表示する。
	│ ⁸ │事例番号もしくはタイトルをクリックすると【図表3-3:ユーザー事例情報登録画面】を表示する。
	9ページ切り替えボタン・ページ切り替えを行った場合[6]の表示内容も変化すること

※グリッド表示部品はフェーズ1で開発済みである。それを流用することが可能。 もし自社独自の部品がある場合はそれを利用してよい

デジタル事例DB-図表3-3:ユーザー事例情報登録画面(1/6) 名称:

「一般サイト]

日付: 2025/06/12

名称: デジタル事例DB-図表3-3:ユーザー事例情報登録画面(2/6) [一般サイト]

日付: 2025/06/12

ユーザー事例情報登録	【ユーザー事例情報登録 画面】
+保存 ×キャンセル ◎プレビュー 合公開申請 合非公開 前 削除	No. 説明
管理情報 企業・組織概要 企業・組織概要 14 企業・組織概要 (必須)	企業・組織概要:企業の事業内容または組織の活動内容・役割を記入する。 14 テキストボックスの下に入力した文字数を表示すること。これはテキストボックスすべてに共通。 ※マークダウン機能なし。
事例概要 事例内容 事例添付	 企業・組織概要(画像):企業又は組織の概要を説明する画像を1つ追加する。サイズは 1.5MB以下であり、サイズチェックを行い、制限を超えるときは登録できないようにする。 追加ボタン:本ボタンをクリックすると事例画像設定画面が開き、画像のタイトルと画像ファイ 15 ルを選択して追加できる。 変更ボタン:本ボタンをクリックすると事例画像設定画面が開き、画像のタイトルと画像ファイ ルを選択して置き換えることができる。 削除ボタン:画像を削除することができる。
	16 企業概要画像:登録された画像のサムネイルとタイトルを表示する。 17 事例タイトル:事例のタイトルを記入。120文字。
画像91 Nル 事例概要	18 事例タイトル(企業名・組織名):事例に関係した企業名、組織名を複数記入する。改
17 事例タイトル(キャッチコピー) (必須)	19 19 19 19 19 10 (複数記入可能。120文子。 19 第例概要: 事例の概要を記入する。250文字。 ※マークダウン機能なし。
L 文字数 : 9999 18 事例タイトル(企業名・組織名)※改行して複数記述可能	20 事例実施年:事例の実施年をプルダウンメニューから選択。
19 事例概要 (必須)	
20 事例実施年 文字数:9999 2015 ▼	
次ページに続く	

デジタル事例DB-図表3-3:ユーザー事例情報登録画面(3/6) 名称:

[一般サイト]

日付: 2025/06/12

日付: 2025/06/12

フーザー車例情報登録	【ユーザー事例情報登録 画面】
	No. 説明
管理情報 28 取組内容 挑戦したことや解決策【タイトル】 (必須)	取組内容:取組内容【タイトル】:取組内容に相応しいタイトルを記入。80文字。 28 Web画面上に事例を表示するときは、タイトルを本文と結合して表示する。この時3 (###)のマークダウン書式で表示されるものとする。
事例概要 事例内容 文字数:9999	29 取組内容:取組内容【本文】:取組内容の説明文を記入。1000文字。 マークダウン書式が利用できる。 取組内容を説明する画像:取組内容を説明する画像を1つ追加する。サイズは1.5MB以
■ 加組内容 挑戦したことや解決策 【本文】 (必須) ■ 加工 日 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	 取組内容を説明する画像:取組内容を説明する画像を1つ追加する。サイスは1.5MB以下。 追加ボタン:本ボタンをクリックすると事例画像設定画面が開き、画像のタイトルの記入と画像ファイルを選択して追加できる。 変更ボタン:本ボタンをクリックすると事例画像設定画面が開き、画像のタイトルの記入と画像ファイルを選択して置き換えることができる。 削除ボタン:画像を削除することができる。 31 取組内容の画像:登録された画像のサムネイルとタイトルを表示。
次ページに続く	

名称: デジタル事例DB-図表3-3:ユーザー事例情報登録画面(5/6) [一般サイト]

日付: 2025/06/12

日付: 2025/06/12

ユーザー事例情報登録	【ユーザー事例情報登録 画面】
1-ti-=monthand the set of	No. 説明 画像:事例を説明するための画像を最大3点追加可能。1点当たりサイズは1.5MB以下。 追加ボタン:本ボタンをクリックすると事例画像設定画面が開き、画像のタイトルと画像ファイ ルを選択して追加できる。 36 変更ボタン:変更したい画像をクリックして、本ボタンをクリックすると事例画像設定画面が開き、画像のタイトルと画像ファイルを選択して置き換えることができる。 前像ボタン:削除したい画像をクリックして、本ボタンをクリックすると事例画像設定画面が開き、画像のタイトルと画像ファイルを選択して置き換えることができる。 37 画像:空観たた画像のサムネイルとタイトルを表示する。 動画:事例に関連する動画のタイトルと動画のURLを記入。タイトル:20文字、URL: 4,000文字。登録件数上限は3件。 追加ボタン:ボボタンをクリックするとリンク入力画面が表示され、タイトルとURLを記入して 登録すると、リスト[39]に追加される。 38 変更ポタン:リスト[39]に追加される。 39 変量ボタン:割除したい動画リンク情報を選択して、本ボタンをクリックするとその動画リンク 情報がリストから削除される。 个、↓ボタン:動画リンクの表示順を変更する。 39 登録された動画リンクの情報を選択して、本ボタンをクリックするとその動画リンク 情報がリストから削除される。 个、↓ボタン:動画リンクの情報をしてタイトルとURLを表示する。 関連サイト:事例に関連するサイトのタイトルとURLを表示する。 19 変更ボタン:リスト[43]に追加される。 39 変録された動画リンクの情報としてタイトルとURLを表示する。 関連サイト:事例に関連するサイのタイトルとURLを表示する。 19 変更がタン:リスト[43]に追加される。 40 変更ボタン:リスト[43]に追加される。 40 変更ボタン:リスト[43]に追加される。 41 登録された関連サイトリンク情報を選択して、本ボタンをクリックするとその関連 サイトリンク情報がリストから削除される。 个、↓ボタン:動画リンクの表示順を変更する。

名称: デジタル事例DB-図表3-4:リンク入力画面(1/1) [一般サイト]

日付:2025/06/12

ページ: 20

【事例情報登録のリンク入力 画面】

No.	説明
1	タイトル : リンクのタイトル。20文字。
2	URL: URLを記入。URL形式になっているかどうかチェックを行う。4,000文字。
3	OKボタン:タイトルとURLが入力されたときアクティブとなる
4	キャンセルボタン:リンク入力操作を取り消す。

0

マークダウンの設定ボタンについて説明

現在使っているマークダウンツールの説明であり、別のマークダウンツールに変更してもよい

1	표미성		= 24 0.0		
ホタン	<u> 項目名</u>	ホタン押ト後の又草	記明		
В	太字	**サンプルです**	文章を太字にします。		
Ι	斜字	*サンプルです*	文章を斜めにします。		
Η	見出し	### サンプルです	文章を見出しにします。 3回押下すると # が3つ並び、見出し設定ができます。 もう1回押下すると # が増え、下のレベルの見出し設定ができます。 ※#(h1)、##(h2)は使用しないでください。		
66	引用	> サンプルです	使用しても反映されません。利用不可能とする		
:	箇条書き(リスト)	* サンプルです	箇条書きリストを作成します。 複数行を選択して一度に設定することもできます。		
	番号付き箇条書き	1. サンプルです	番号付き箇条書きリストを作成します。		
00	リンク	[サンプルです](http://)	リンクを設定できます。 『http://』をリンク先のURLに置き換えてください。		
*4	画像		画像の挿入ができます。 『http://』を画像のURLに置き換 <mark>利用不可能とする</mark> ※基本的に+を使用してください。		
۲	プレビュー	_	入力フォームのプレビューができます。 もう一度押下することでプレビューを中止します。		
	サイドプレビュー	_	フルスクリーンモードになり、画面が2つに分割されます。 左側が入力フォーム、右側がプレビューです。 [×]を押下することでプレビューを中止します。		
\otimes	フルスクリーン	_	入力画面を拡大するフルスクリーンモードになります。 もう一度押下することで元の画面に戻ります。		
0	ヘルプ	_	マークダウンの入力に関するヘルプ(英語)を表示します。		
θ	画像挿入		既ににアップロードされている画作利用不可能とする 詳しくは画像の挿入方法を参照		

B I H ݩ 🗏 🗏 🗞 🖬 👁 🗆 🗙 🙆

名称: デジタル事例DB-図表3-6:ユーザー事例情報登録プレビュー画面(1/2) [一般サイト]

事例詳細 1 2 閉じる	【事例情報登録プレビュー 画面】
3 文具店からDX・・・ 株式会社〇〇 DX AI 防災 データ分析基盤 IoT 4 概要 5 登録された概要の文章を表示	No. 説明 事例情報登録プレビュー画面:事例情報登録画面の「プレビュー」ボタンをクリックしたとき表示される画面。事例詳細画面とほぼ同じ。但し下記のボタンはプレビュー画面に存在しない。マイリストに追加、いいねボタン、印刷ボタン。・プレビュー画面はフェーズ1の画面を改造して開発することも可能である。 2 閉じるボタン:プレビュー画面を閉じる。 事例タイトル:事例のタイトル(キャッチコピー)とタイトル(企業名・組織名)を結合して
6 事例グループ 事例年 事例所在地 協力者	3 表示する。 4 事例分類:事例分類を表示する。分類タグをクリックすると、同じタグの事例を検索する「事例を探す」画面を表示する。 5 事例の概要:概要の本文と画像を表示する。 6 事例グループ、事例年、事例所在地、協力者:事例概要のセクションで入力された該当の
企業概要 7 企業・組織名 所在地 企業・組織概要 登録された情報を表示 業種	の項目を表示する。 7 企業・組織名、所在地、企業・組織概要、業種:企業・組織概要で入力された該当の項目を表示する。 8 取組理由:取組理由のタイトルと本文を結合して表示する。 9 取組内容:取組内容のタイトルと本文を結合して表示する。また、画像を表示する。 10 結果(成果):結果(成果)のタイトルと本文を結合して表示する。
取組理由・課題・きつかけ 8 登録された取組理由のタイトルと本文を表示 取組内容 9 登録された取組内容のタイトルと本文を表示	
空球されに取組内谷のタイトルと本义を表示 結果(成果) 10 登録された結果のタイトルと本文を表示 次ページに続く	

名称: デジタル事例DB-図表3-6:ユーザー事例情報登録プレビュー画面(2/2) [一般サイト]

ページ: 24

【管理者向け公開申請通知メール】

No.	説明
1	【図表3-3 ユーザー事例情報登録】で「公開申請ボタン」がクリックされたとき、管理者に送 信されるメールである。
2	記事のURL: 【図表5-2 投稿事例情報管理】画面のURL。

1 管理者向け公開申請通知メール

件名:デジタル事例データベース 事例記事公開申請がありました。 (本文)

DX推進Gのデジタル事例DB担当者へ

2

デジタル事例データベースにおいて記事の公開申請がありました。 管理番号:00554-0000000106 タイトル:全社的DXの推進 企業・組織名:○○株式会社 デジタル事例DB管理画面のURL:https://ipa.・・・・・

記事内容を確認して申請を承認してください。

本メールはデジタル事例データベースから送信されております。

4. ユーザー情報管理画面 [一般サイト] ユーザーがユーザー登録情報を変更するための画面 ● 図表4-1 : GビズIDユーザー情報管理 [一般サイト]

名称: デジタル事例DB-図表4-1: GビズIDユーザー情報管理(1/1) [一般サイト]

日付: 2025/06/12

GビズIDユーザー情報管理	【GビズIDユーザー情報管理画面】		
	本画面はメニュー「ユーザー情報管理」を選択したときに表示される画面である。図表2-2とほぼ		
1 法人番号(半角) 1234567890123	同してのる。GLスIDリイトで豆球されにユーリー。情報の項目はここでは変更できない。		
2 組織種別 必須なし ▼	No. 説明		
3 法人名/屋号/組織名 〇〇株式会社	1 法人番号:半角数字13桁。		
4 郵便番号(半角)必須 123 - 1234	2 組織種別:プルダウンメニューから選択。		
	3 法人名:40文字(半角全角問わず)。GビズIDの値を使っているので変更不可。		
	4 郵便番号:半角数字入力。		
▼ 1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	5 都道府県:GビズIDの値を使っているので変更不可。		
	6 市区町村:GEスIDの値を使っているので変更个可。		
	/ 代表有名(漢子): GEスIDの値を使うしいるので変更不可。		
9 業種(最大3つ)必須 「 電気器具製造業 × 」 「 化字工業 × 」 その他製造業 × 」+	8 1、衣有石(加王用):GLAIDの値を使うているので変更不可。 業種・標準産業分類の大分類 中分類を表示して最大3つまで選択可能とする 業種		
0 従業員数 必須なし ▼	9 は【図表2-1 個別ログインユーザー情報登録】の[22]を参照。		
1 売上高 必須なし ▼	10 従業員数:ドロップダウンリストから選択。【図表2-1個別ログインユーザー情報登録】の [24]参照。		
2 設立年なし ▼ 3 企業・組織のホームページUPL ※ 「 Lither (/ January ing ang in (11 売上高:ドロップダウンリストから選択。【図表2-1個別ログインユーザー情報登録】の[25] 参照。		
	12 設立年:ドロップダウンリストから選択。		
	13 GビズID種別: GビズIDの値を使っているので変更不可。		
	14 企業・組織のホームページURL: URLを記載する。フォーマットのチェックを行う。		
	15 利用者名(漢字): GビズIDの値を使っているので変更不可。		
6 利用者名(カナ全角) (ゼイ) センゴク (メイ) クロフ	16 利用者名(カナ全角): GビズIDの値を使っているので変更不可。		
.7 メールアドレス sengoku_taro@sample.com ※ユーザーIDとして利用します。	17 メールアドレス: GビズIDの値を使っているので変更不可。		
8 電話番号(半角) 0312345678	18 電話番号(半角): GビズIDの値を使っているので変更不可。		
	19 登録ボタン:変更内容を登録する。この時申請管理番号を発番する。A12345678		
19 登録 キャンセル 20	20 キャンセルボタン:変更があっても変更を反映せずに元の画面に戻る。		

状態	説明	操作可能なユーザー
非公開	下書き・修正中。 投稿者のみ閲覧可能。	投稿者は編集・削除・承認依頼が可能。 管理者には非公開で認知できない。
公開申請中	公開を申請中。 承認者のレビュー待ち。	管理者は承認または差戻しが可能。 投稿者は編集・保存のみ可能。承認依頼の取り 消しはできない。 (編集後の内容を公開するには、一度非公開状 態にする必要がある。)
公開	一般公開状態。 誰でも閲覧可能。	管理者は閲覧可能。また、非公開処理が可能。 投稿者は編集・非公開処理が可能。 (編集後の内容を公開するには、一度非公開状 態にする必要がある。)

デジタル事例DB-図表5-1: 管理サイト サイドメニュー(1/1) [管理サイト] 名称:

> 【管理サイト サイドメニュー】 メニューを変更する。TOPの下に新しいメニューを追加

日付: 2025/06/12

2	投稿事例管理:このボタンをクリックすると、メニューの右側に投稿された事例を管理するた
5	めの画面【図表5-2:投稿事例管理画面】が表示される。

説明

デジタル事例データベ-		デジタル
ТОР		ТОР
事例	1	管理
事例情報	2	投稿事例
画像		事例
事例グループ		事例情報
お知らせ		画像
管理アカウント		事例グルー
管理グループ		お知らせ
管理ユーザー		管理アカウン
メンテナンス		管理グルー

	デー	-タ管理サイドメニュー		【管理サイト サイドメニュー】	
デジタル事例データベー		デジタル事例データベー	フェーズ1で開発済みのデー タ管理のサイドメニューを変 更する	フェーズ1の管理サイトの管理画面のサイ する。	ٽ
ТОР		ТОР		1 管理:これはタイトルのみ。	
事例	1	管理		3 投稿事例管理:このボタンをクリック 3 めの画面【図表5-2・投稿事例管	7す 7年
事例情報	2	投稿事例管理			-1
画像		事例			
事例グループ		事例情報			
お知らせ		画像			
管理アカウント		事例グループ			
管理グループ		お知らせ			
管理ユーザー		管理アカウント			
メンテナンス		管理グループ			
キャッシュ更新		管理ユーザー			
		メンテナンス			
		キャッシュ更新			

名称: デジタル事例DB-図表5-3: 投稿事例情報管理(1/2) [管理サイト]

日付: 2025/06/12

名称: デジタル事例DB-図表5-3:投稿事例情報管理(2/2) [管理サイト]

日付:2025/06/12

ページ: 32

投稿事例情報管理									稿事例
2 承認	戹	急し戻し ◎プレビュ・	_					No.	声ない
管理情報 企業·組織概要 事例処理履歴								17	事例火 ・日時(
事例概要		日時	管理者名	処理	連絡事項			13	・回理
事例内容	12	2025/03/05 10:10	00 太郎	差し戻し	○○のため差し戻し				·連絡
事例添付			00 花子	承認	問題なし				
処理履歴				保存	××の個所を修正して保存				
							▼		

【投稿事例情報管理 画面】

No.	説明
	事例処理履歴:
	・日時は:[2]の承認、差し戻しをした日時
13	・管理者名:前記の処理を実施した管理者の氏名
	・処理:前記の処理名
	・連絡事項:前記処理をした時のコメントを表示する。

名称: デジ	ル事例DB-図表5-4:事例申請承認完了メール(1/1)
----------	--------------------------	------

【申請者向け承認完了通知メール】

- 1 図表5-3で承認ボタンがクリックされたとき、申請者に送信されるメール
- 2 公開日:事例記事の公開日を記載。
- 3 事例管理番号:申請された記事の事例管理番号。
- 4 タイトル:申請された事例記事のタイトル
- 5 企業・組織名:申請者の企業又は組織名
- 6 申請者名:申請した人の名前
- 7 デジタル事例データベーストップページURL

名称:	デジタル事例DB-図表5-5 : 事例申請差し戻し画面	(1/1)	[管理サイト]
-----	-----------------------------	-------	---------

1 事例申請 差し戻し	【事例申請差し戻し 画面】
	No. 説明
2 申請種類 公開申請	1 【図表5-3】の差し戻しボタンをクリックしたときに表示される画面である。
3 申請日 2025/02/21	* 対象とする処理は、公開申請となる。
4 事例管理番号 00554-000000106	2 申請裡類:該当の申請の状態から公開の種類を表示する。
	3 中請日:該当の中請日を表示9る。
5 91150 主社的DX0推進	4 事例官埋番号:該当の事例官埋番号を表示する。
6 企業·組織名 〇〇株式会社	5 タイトル:該当の事例のタイトルを表示する。
	6 企業・組織名:該当の事例の企業・組織名を表示する。
	7 申請者氏名:該当の事例の申請者氏名を表示する。
8 公開日 2025/02/25	8 公開日:該当の事例の公開日を表示する。
9 公開終了日 2025/12/31	9 公開終了日:該当の事例の公開終了日があれば表示する。
10 申請者へのコメント(連絡、処理理由) 必須	10 申請者へのコメント:コメントの記入は必須とする。コメントには差し戻し理由を記載する。 コメントは修正依頼か却下によって内容が異なるが、これは管理者が記入するものである。
企業概要の記述において誤字・脱字が見受けられました。ご確認ください。 動画のURLに間違いがあり、動画が表示されません。ご確認をお願いします。	差し戻しボタン:本ボタンをクリックすると、該当の事例が差し戻し状態となる。本ボタンをク リックしたとき申請者へのコメントが記載されていないときは警告を表示して、差し戻しできない ようにする。
11 差し戻し キャンセル 12	また、この時申請者に差し戻しメールが送信される。
	12 キャンセルボタン:差し戻しを中断して、呼び出し元画面に戻る。
事例内容が本システムの主旨と大きく異なるため、済みませんが却下 だきます。	させていた

名称:	デジタル事例DB-図表5-6:事例申請差し戻し通知メール(1/1)		日付: 2025/06/12	ページ: 35
4 (○ 独公 申申事夕企申申デ U 本本 < - 独デメーー			No. 1 図表5-5で差し戻しボタンがクリッグ 2 申請種類:承認対象の申請の種 3 申請日:申請された日付を記載。 4 事例管理番号:該当する記事の 5 タイトル:該当する記事のタイトル 6 企業・組織名:申請者の企業又 7 申請者へのコメント:図表5-5で語 8 申請者へのコメント:申請者へのご 9 デジタル事例データベーストップペー	説明 されたとき、申請者に送信されるメール 類を記載。 事例管理番号を記載。 注記載。 北組織名を記載。 3載された申請者へのコメントを記載。 ジURL。	レである。

デジタル事例DB-図表5-7:投稿事例事例情報プレビュー画面(1/2) 名称: [管理サイト]

日付: 2025/06/12

事例詳細 1	2 閉じる	【投稿事例情報登録プレビュー 画面】		
		No. 説明		
3 文具店からDX···		投稿事例情報登録プレビュー画面:投稿事例情報管理の「プレビュー」ボタンをクリックしたと		
株式会社()()		1 き表示される画面。【図表3-6 ユーザー事例情報登録プレビュー画面】と同じ。但し次のボ		
DX AI 防災 データ分析基盤 IoT 4		「タンはプレビュー画面に存在しない。マイリストに追加、いいねボタン、印刷ボタン。		
概要		・ノレビュー画面はノエース10画面を改造し(開発するごとも可能である。		
5 登録された概要の文章を表示		2 閉しるボタン:ノレビュー画面を閉しる。		
		3 事例タイトル:事例のタイトル(キャッチコヒー)とタイトル(企業名・組織名)を結合して 3 表示する。		
6 事例グループ 事例在 事例		4 事例分類:事例分類を表示する。分類タグをクリックすると、同じタグの事例を検索する「事 例を探す」画面を表示する。		
事例所在地 登録された情報を表示 なカオ		5 事例の概要:概要の本文と画像を表示する。		
		6 事例グループ、事例年、事例所在地、協力者:事例概要のセクションで入力された該当の の項目を表示する。		
		」企業・組織名、所在地、企業・組織概要、業種:企業・組織概要で入力された該当の項		
		/ 目を表示する。		
川仕地 小仕地		8 取組理由:取組理由のタイトルと本文を結合して表示する。		
		9 取組内容:取組内容のタイトルと本文を結合して表示する。また、画像を表示する。		
		10 結果(成果):結果(成果)のタイトルと本文を結合して表示する。		
取組理由・課題・きっかけ				
8 登録された取組理由のタイトルと本文を表示				
9 登録された取組内容のタイトルと本文を表示				
結果(成果)				
10 登録された結果のタイトルと本文を表示				
次ページに続く				

名称: デジタル事例DB-図表5-7:投稿事例事例情報プレビュー画面(2/2) [管理サイト]

日付: 2025/06/12

6.ユーザー向けTOP画面改良 [一般サイト]
事例DBのユーザー向けTOP画面に対する検索条件追加に伴う改良
図表6-1:TOP画面改良 [一般サイト]
図表6-2:事例分類検索 [一般サイト]
図表6-3:事例目的・機能検索キーワード
図表6-4:事例を探す [一般サイト]

名科	尓:	デジタル事例DB-図表6-	1:TOP画面改良(1	/2) [一般サイト]			日付: 2025/06/12	ページ: 39	
-	デジタ	ル事例データベース	6 事例投稿はこちら		【ユーザー向けTOP 画面】				
-					No		説明		
		~		Y	1	この部分はフェーズ1から変更なし			
					2	,検索条件エリアを変更。[3]事例分類	魚、[4]目的、[5]機能 を追加。その)他の検索条件は	
		デジタル技術を活用した	こ様々な事例を紹介して	います。		フェーズ1と同じであるがレイアウトを変	更。 の一キャン教育が選択する 東風八巻	5.40小公中关于7	
						● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	の入さな汀頬を選択する。事例汀類 -ケティング、営業、IoT・Tッジコンピ	乳よ別述正我9る。 ューティング データ	
		省とよのナンタル技術活用の参	を考しせいて活用くたみにも			ドリブン、人材不足、現場、社内業務 体、教育、建設、医療	、情報セキュリティ、データセンター、	防災、経営、自治	
1				אגעדד 🗖		事例の目的:事例記事の「事例概要	要」、「取組理由」の記事を対象に、	事例の目的で指	
	重	5例を探す				定されたキーワードで検索を行う。目的	りの検索キーワードは【図表6-3 事	例目的・機能検	
	-				4	系キーワートル1」を参照。現住は智い 事例の目的検索方法で、別の手段で	E条でのりラ夜変史リ能性のり。 *より高精度に検索できる方法があれ	ば、提案していた	
				▼折りたたむ		だきたい。			
						機能:事例記事の「事例概要」、「取	双組内容」、「結果」、「展望」の記事	を対象に、機能で	
		キーワードで探す 参考:AI、データ分析、RPA、メ	タバース 等でも検索できます。			指定されたキーワードで検索を行う。様	幾能の検索キーワードは【凶表6-3 。 近定安であり今後亦再可能性あり	事例目的・機能	
				<u>२</u>		事例の機能検索方法で、別の手段で	ョビ菜 このクラ 夜夏 史 可能 圧のり。 *より高精度に検索できる方法があれ	ば、提案していた	
		※ 1つのキーワードが50文字以上の場合、「,」区切りで4つり	X上指定した場合は省略されます。			だきたい。			
		条件絞り込み			6	「事例投稿はこちら」から登録済みユー	-ザーがログインしたときは[8]のように	事例投稿ログアウ	
		事例分類:	事例公開時期:			トと名称の変更されること。	ガインたとキ(ナ[0]の とうにマイリフトロ	ガマウトレタ 称が	
	3	事例分類を選択 ▼		∃_)	7	。 一変更されること。		ファフトに白柳切	
		事例の目的:	機能:			,事例投稿ログアウト ボタン:本ボタン	をクリックしたら、事例投稿ユーザーと	してログアウトでき	
	– (目的を選択 ▼	2 機能を選択 の滞時回い			'ること。			
	1	· 未住: 圣璠を選択	1111111111111111111111111111111111111		9	マイリストロクアワト ホタン:本ホタンな	をクリックしたら、マイリストユーサーとし	てロクアワトできる	
2 -	j l		従業員数・				▲ 种立行政法人		
	(売上高を選択 ▼	従業員数を選択	▼]		8 車例投稿ログマウ			
			 事例グループ :						
	(DX施策を選択 ▼	従業員数を選択	▼					
		■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■							
		所在地を選択 ▼	この条件で検索						

名称: デジタル事例DB-図表6-3 : 事例目的・機能検索キーワード(1/1) [一般サイト]

日付: 2025/06/12

【機能の選択項目とキーワード】 【目的の選択項目とキーワード】 No. 説明 No. 説明 目的の選択項目とキーワードの関係を示す。 2 機能の選択項目とキーワードの関係を示す。 1 選択項目 キーワード ビジネスプロセスの効 自動化、RPA、コスト削減、業務プロセス改善、ペーパーレス化、デジタル化、経営 率化 基盤構築 カスタマーエクスペリエンス、CX、顧客価値、顧客満足度、マーケティング活動、顧 顧客対応の改善 客データ 売上拡大・新規ビジ 新規サービスの開発、デジタルマーケティングの強化、オンライン販売の拡大、プラット ネス創出 フォームビジネスの展開 AI、機械学習、RAG、チャットボット、自然言語処理、生成AI、IoT、ブロックチェー 技術活用 ン、大規模言語モデル(LLM)、クラウドサービス、APIエコノミー、データスペース 人材と組織の変革 リモートワーク、人材育成、働き方改革、社内文化の変革 サイバーセキュリティ、ゼロトラスト、データガバナンス、法令順守(コンプライアンス) セキュリティとリスク管 個人情報保護 理 環境への配慮・持続 カーボンフットプリント、CO2、環境規制対応、グリーントランスフォーメーション 可能性 地域貢献、地域との連携、公共サービス、災害対策、防災、減災、観光、医療、 地域·社会貢献 福祉

	2
選択項目	キーワード
データ管理・分析	データ収集、IoT、API連携、データ統合、ETL、データウエアハウス、データ可視化、 BIツール、ビッグデータ、機械学習、AI、統計解析、Hadoop、Spark、データス ペース
自動化	業務自動化、RPA、AIエージェント、音声認識、OCR、ワークフロー管理、製造業の自動化、ロボット制御、スマートファクトリー、スマート農業、スマートシティ、CASE、 自動運転
顧客対応・マーケティ ング	チャットボット、レコメンドエンジン、マーケティングオートメーション、CRM
コラボレーション	オンライン会議、Zoom、Teams、プロジェクト管理、コラボレーションツール、Slack、 Google Workspace、ナレッジ共有プラットフォーム
製品・サービス提供	ECサイト、サブスクリプション、プロダクトライフサイクル、パフォーマンスモニタリング
セキュリティ	アクセス制御、シングルサインオン、ゼロトラスト、認証、多要素認証、バイオメトリクス、セキュリティ監視、暗号化、SASE
ITインフラ管理	クラウドサービス管理、仮想化、コンテナ、モダナイズ、ネットワーク監視、サーバー運 用管理、
開発支援	アジャイル開発、テスト自動化、API管理、AI
トレーサビリティ・記録 管理	ログ管理、ブロックチェーン、サプライチェーン管理、Catena-X
スマートデバイス連携	IoTデバイス、リアルタイムモニタリング、スマートファクトリー、スマートシティ、エッジコン ピューティング

名称: デジタル事例DB-図表6-4:事例を探す画面改良(1/2) [一般サイト]

日付:2025/06/12

			【事例を探す 画面】 この画面の条件絞り込みの改良部分はTOO画面と同じである。	
		<u>ホーム / 第例を探す</u> 車例を探す	<u> </u> マイリスト	
		ザ//1と)水 9		
			▼折りたたむ 1 この部分はフェーズ1から変更なし	
1	I	キーワードで探す _{参考:AI、データ分析、RPA、メタバース} 等でも検索できます。	2 検索条件エリアを変更。[3]事例分類、[4]目的、[5]機能 を追加。その他の検索条 フェーズ1と同じであるがレイアウトを変更。	:件は
			3 事例分類:DX、AI、防災等の事例の大きな分類を選択する。事例分類は別途定義	する。
		DX ※ 1つのキーワードが50文字以上の場合、「,」区切りで4つ以上指定した場合は省略されます。	▲ 事例の目的:事例記事の「事例概要」、「取組理由」の記事を対象に、事例の目的で 4 定されたキーワードで検索を行う。目的の検索キーワードは【図表6-3 事例目的・機能 のため、用力は転気をつきのものの検索キーワードは】	⋮指 ᢄ検
		条件絞り込み		能で
	$\left[\right]$	事例分類: 事例公開時期:	5 指定されたキーワードで検索を行う。機能の検索キーワードは【図表6-3 事例目的・機 検索キーワード】[2]を参照。現在は暫定案であり今後変更可能性あり。	能
		● 100日的: 1006日 ● 100方選択 ▼ ● 100方選択 ▼		
		業種: 組織種別:		
		【業種を選択 ▼】 業種を選択 ▼		
2	\prec	売上高: 従業員数:		
		売上高を選択 ▼ 従業員数を選択 ▼		
		DX施策:		
		DX施策を選択 ▼		
		事例所在地: ④国内 ○海外		
		所在地を選択 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		

名称: デジタル事例DB-仕様7. API要求仕様 (1/2)

日付: 2025/06/12

 API開発において参照すべき資料 ● デジタル庁発行 APIテクニカルガイドブック 2024年9月30日(※以下の説明では「APIテクニカルガイドブック(デジタル庁)」と称する)※API資料1 ● IPA発行 API標準設計ガイド・基礎編: (※以下の説明では「API標準設計ガイド・基礎編 (IPA)」と称する) ※API資料2 2) APIの設計方法 ● APIテクニカルガイドブック(デジタル庁)の「2.1 URI設計及びリクエスト」、「2.2 レスポンス」、「2.3 個別データの各パラメータについて」を参考に設計を 行うこと。 ● API標準設計ガイド・基礎編(IPA)を参考に標準設計書に準じた設計書を作成すること。これは4)に記載のAPI仕様書として利用する。 3) APIのセキュリティ対策 ● APIテクニカルガイドブック(デジタル庁)の「2.4 1)セキュリティ」の説明を参考にセキュリティを確保すること。 - ● API利用者認証の手段としてはAPIキーを用いることとする。APIキーの発行についてはハンド処理にて行うものとする。発行したAPIキーをテーブルに登録・管 理できること 4) API関連ドキュメントの作成 ● APIテクニカルガイドブック(デジタル庁)の「4.3 ドキュメント公開」に記載のAPI概要とAPI仕様書を作成すること。利用規約はIPA側で作成する。 5) APIのレスポンスデータ形式 ● データ形式はJSON形式とする。 ● 文字コードはUTF-8とする。 6) APIのエラーレスポンス ● APIテクニカルガイドブック(デジタル庁)の「2.2 レスポンス 3)エラーレスポンス(WebAPI) |を参考に設計する。 7) API利用ログの保存 ● APIによるシステムへのアクセスログを保管すること。ログの保存期間、ログとして取得すべき項目は別途検討するものとする。 8) API利用頻度の制限(APIレートリミット) ● 一定時間の範囲でAPIによるアクセス回数に制限を設け(APIレートリミット)、その制限を超過したらエラーを返すこと。 9) API 接続テスト環境の構築 ● API接続テスト環境は今回は新規に構築せずに検証環境を利用する。検証環境上にAPIテスト環境の構築を行うこと。 10)今回のAPIの公開は次のような方針で行う。 ● 一般に公開するのはデータ取得APIのみとする。 ● データ登録・更新APIはIPA内部のみ利用可能とする。

- 11)APIの運用・管理方法
 - APIキーの発行はハンド処理で行い、そのAPIキーはメール等でユーザーに送信するものとする。
 - 発行したAPIキーはAPIキーの発行者がDB上のAPIキー管理テーブルまたはAPI管理ツール※1にハンド登録するものとする。
 - APIキーとAPIの利用状況管理、レートリミット、一般者とIPA関係者で利用できる機能の制限等をどのように行うかは開発事業者側で検討して構築すること。
 - APIキーの発行、追加、変更、利用制限設定は運用・保守事業者が行うので見積範囲外とする。

※1:例として Azure API Managementがある。

■API開発において参照すべき資料

※API資料1:デジタル庁発行 APIテクニカルガイドブック 2024年9月30日:

https://github.com/JDA-

DM/GIF/blob/main/460 %E5%AE%9F%E8%B7%B5%E3%82%AC%E3%82%A4%E3%83%89%E3%83%96%E3%83%83%E3%82%AF/docx/464-2 API%E3%83%86%E3%82%AF%E3%83%8B%E3%82%AB%E3%83%AB%E3%82%AC%E3%83%89%E3%83%89%E3%83%96%E3%83%96%E3%83%83%E3%82%AF.docx ※API資料 2 : IPA発行 API標準設計ガイド・基礎編: https://www.ipa.go.jp/digital/data/jod03a000000a82y-att/api standard design guide.pdf

日付: 2025/06/12

ページ: 46

フェーズ2で開発が必要なAPIを以下に示す。フェーズ1のシステム内部で利用しているAPIを流用できるものもある。また更に検討が進むとAPIの種類が増える可能性がある。

No.	API分類	API名称	メソッド	利用者	上。 1993年1月1日日前1月1日日前1月1日日前1月1日日前1月1日日前1月1日日前1日日前	備考
1	データ取得	事例一覧取得	GET	制限なし	 事例の一覧データを取得する。返却する値は、タイトル、企業名、概要の3つの想定。 一度に取得できる件数は100件とするなどシステムの負荷を考慮した上限を設ける。上限を超えた場合はエラーを返し、ユーザー側が業種で絞るなどの工夫を行う設計思想とする。 「fields」や「事例グループ」といったパラメータを指定し、絞り込みを行う。 	パラメータの指定はAPI資料1の「表2- 1 WebAPIパラメータの例」を参照
2	データ取得	事例データ取得	GET	制限なし	 指定した事例IDの事例データ1件の全項目を取得する。 全項目の内容は別途IPAと協議して決定する。 	パラメータの指定はAPI資料1の「表2- 1 WebAPIパラメータの例」を参照
3	データ取得	事例画像データ取得	GET	制限なし	・ 指定した事例IDの事例で利用されている全ての画像データをファイル形式で取得する。	
4	データ取得	事例グループマスター取得	GET	制限なし	 事例グループマスターを取得する。 本マスターは件数が少ないので、システムの負荷において問題を発生することはないが、念のた取得できる件数の制限値は設けておくこととする。 	パラメータの指定はAPI資料1の「表2- 1 WebAPIパラメータの例」を参照
5	データ取得	Fieldsマスタ取得	GET	制限なし	 ・ 共通マスタデータを取得する。 「fields」パラメータを指定し要求する項目のみ返却する。 fieldsの種類:標準産業分類、DX施策区分、組織種別、従業員数区分、売上高区分 ・ フェーズ2で共通マスタに追加予定の項目も検索可能とする 例:事例分類、事例の目的、機能 	パラメータの指定はAPI資料1の「表2- 1 WebAPIパラメータの例」を参照
6	データ登録	事例記事登録	POST	IPAのみ	 事例記事を1件登録する。画像データは別のAPIで登録する。 事例記事データと関係するマスターデータとの関係を保持する中間テーブルを更新すること (参考)フェーズ1の中間テーブル:事例_管理グループ、事例_画像リンク、事例_事例グ ループ、事例_事例共通、事例_対象地域 (参考)フェーズ1の関連テーブル:いいね管理、事例_いいね数、事例_人気事例 	APIとして事例記事の公開処理は行わ ない。公開するかどうかはIPA管理者が 判断する。
7	データ更新	事例記事更新	PUT	IPAのみ	 指定した事例IDの事例データ1件を更新する。 事例記事データと関係するマスターデータとの関係を保持する中間テーブルを更新すること (参考)フェーズ1の中間テーブル:事例_管理グループ、事例_画像リンク、事例_事例グ ループ、事例_事例共通、事例_対象地域 (参考)フェーズ1の関連テーブル:いいね管理、事例_いいね数、事例_人気事例 	APIとして事例記事の公開処理は行わない。公開するかどうかはIPA管理者が 判断する。
8	データ削除	事例記事削除	DELETE	IPAのみ	 指定した事例IDの事例データ1件を削除する。 事例記事の削除にあたり、中間テーブル、関連テーブルから必要なデータを削除すること。 	

日付: 2025/06/12

ページ: 47

フェーズ2で開発が必要なAPIを以下に示す。フェーズ1のシステム内部で利用しているAPIを流用できるものもある。また更に検討が進むとAPIの種類が増える可能性がある。

No.	API分類	API名称	メソッド	利用者	仕様	備考
9	データ登録	事例画像登録	POST	IPAのみ	 指定した事例IDの事例に対し3件の画像を登録する。 画像データの転送方法はmultipart/form-data形式で登録するものとする。但し他に良い方法があればそれを選択すること。 	
10	データ登録	事例画像更新	PUT	IPAのみ	 指定した事例IDの事例で利用されている画像のうち指定した1件を更新する。 指定方法は1画像目、2画像目、3画像目といった方法でよい。 画像データの転送方法はmultipart/form-data形式で登録するものとする。但し他に良い方法があればそれを選択すること。 	
11	データ削除	事例画像削除	DELETE	IPAのみ	 指定した事例IDの事例で利用されている画像のうち指定した1件を削除する。 指定方法は1画像目、2画像目、3画像目といった方法でよい。 	
12	データ取得	都道府県マスタ取 得	GET	IPAのみ	 都道府県マスタを取得する。 データは全ての都道府県データを取得するものとする。 	
13	ユーザー データ登録	事例投稿ユーザー 登録	POST	IPAのみ	 事例記事投稿ユーザーを1件登録する。 IPAが運用する「DX推進ポータル」からの利用のみを想定しており、同ポータルにおいて GビズIDを用いた認証を経た情報を登録する。 GビスIDを用いたアカウント作成と同様とする。 事例DBに同じユーザーIDがあってもエラーとしないこと。その場合は登録済みユーザー IDの情報を用いることとして、追加登録はしないこと。 APIから登録されたユーザーは "IPA管理者により登録承認済"状態とする。 	本APIを用いたユーザーの登録を可能とす る。なお、ユーザー情報の更新・修正、削 除はデジタル事例データベースの画面で行 うものとし、APIの実装はしない。
14	ユーザー データ確認	事例投稿ユーザー データ確認	GET	IPAのみ	• 指定したIDのユーザーが登録されているかを承認状態も含めて取得する。	

1)フェーズ1でシステム内部で利用しているAPIの中でフェーズ2の参考となるAPI仕様を下記に記載した。

No.	API分類	API名称	メソッド	参考となる仕様書ファイル名
1	データ取得	事例の検索	GET	SS08_API定義書_DJDB0001_事例の検索_ver1.00.xlsx
2	データ登録	事例の作成	POST	SS08_API定義書_DJDB0002_事例の作成_ver1.00.xlsx
3	データ取得	事例の取得	GET	SS08_API定義書_DJDB0003_事例の取得_ver1.00.xlsx
4	データ更新	事例の更新	PUT	SS08_API定義書_DJDB0004_事例の更新_ver1.00.xlsx
5	データ削除	事例の削除	DELETE	SS08_API定義書_DJDB0005_事例の削除_ver1.00.xlsx
6	データ取得	事例グループの一覧取得	GET	SS08_API定義書_DJDB0009_事例グループの一覧取得_ver1.00.xlsx
7	データ取得	共通マスタの区分別一覧取得	GET	SS08_API定義書_DJDB0014_共通マスタの区分別一覧取得_ver1.00.xlsx
8	データ取得	標準産業分類の一覧取得	GET	SS08_API定義書_DJDB0015_標準産業分類の一覧取得_ver1.00.xlsx
9	データ取得	特定施策区分の一覧取得	GET	SS08_API定義書_DJDB0016_特定施策区分の一覧取得_ver1.00.xlsx
10	データ取得	画像の検索	GET	SS08_API定義書_DJDB0017_画像の検索_ver1.00.xlsx
11	データ登録	画像の作成	POST	SS08_API定義書_DJDB0018_画像の作成_ver1.00.xlsx
12	データ取得	画像の取得	GET	SS08_API定義書_DJDB0019_画像の取得_ver1.00.xlsx
13	データ更新	画像の更新	POST	SS08_API定義書_DJDB0020_画像の更新_ver1.00.xlsx
14	データ削除	画像の削除	DELETE	SS08_API定義書_DJDB0021_画像の削除_ver1.00.xlsx
15	データ取得	都道府県の一覧取得	GET	SS08_API定義書_DJDB0039_都道府県の一覧取得_ver1.00.xlsx

2) 事例ナビ Data API (外部公開向け) (中小企業庁の 事例ナビの公開API) https://app.swaggerhub.com/apis/MIRASAPOPLUS/jirei-api/1.0#/ https://app.swaggerhub.com/apis-docs/MIRASAPOPLUS/jirei-api/1.0 名称: |デジタル事例DB-仕様8.ユーザー情報と事例情報をつなぐ中間テーブルの作成

日付:2025/06/12

- 1) 中間テーブル(ユーザー_事例関係)必要性の理由
 - フェーズ1では事例投稿ユーザーを登録して、その登録ユーザーが事例を投稿するという機能はなかった。
 - フェーズ2では上記のユーザー登録機能とユーザーによる事例投稿を可能とする。
 - 企業・組織の異動により事例投稿ユーザーが変更になる可能性があり、変更が発生しても新しいユーザーが登録済み事例記事を編集できるようにする必要 がある。
 - 1つの事例を複数のユーザーで編集する可能性がある(共同作業)
 - 以上のことからユーザー情報と事例記事を別テーブルとして、それら2つのテーブルの関係を保持する中間テーブル(ユーザー_事例関係)を作成することとする。但し、別の方法でユーザー情報と事例情報の管理ができるなら、その方法を提案してもよいものとする。
- 2) 中間テーブル(ユーザー_事例関係)の作成・変更
 - 中間テーブルの初期値はユーザーが事例を作成したときに生成されるものとする。
 - 事例記事の担当者が変更となった場合は、あるいは複数のユーザーが1つの事例を編集するような場合は、この中間テーブルを人手によるテーブルメンテ作業 で変更対応するものとする。
 - テーブルメンテ作業はシステムの保守・運用担当事業者が行うので見積もりの対象外とすること。
 - 見積もりの対象は下記のとおりとなる。
 - ① ユーザーが事例を作成したとき、中間テーブルを作成してユーザーと事例の関係を保存するアプリの開発。
 - ② 中間テーブルの設計。
 - ③ 投稿ユーザーと事例情報の関係を検索するとき中間テーブルを利用して検索するように処理をする。
 - ④ 上記以外で中間テーブルの作成・利用が必要な場合の処理。

- ユーザー情報と事例情報の関係を管理する中間テーブル(ユーザー_事例関係)のイメージ。
- テーブルの名称、主キー、カラム等の具体的な設計は開発事業者に任せる。

9.フェーズ2において追加・変更が必要となるテーブル(参考)

● フェーズ2において追加・変更が必要となるテーブルを示す。これは参考情報であり、検討を 進めると更にテーブルが追加される可能性がある。

● フェーズ2では事例記事のカラムが増えることから、フェーズ1の事例記事をフェーズ2の事例 記事にデータ移行する作業が発生する可能性もある。

No.	種類	作業	テーブル名(案)	説明
1	マスタ	新規作成	外国マスタ	外国の名称とコード
2	マスタ	新規作成	事例投稿ユーザー	事例投稿ユーザーとして登録された情報を管理
3	マスタ	変更	検索ユーザー	マイリスト保管のために登録されたユーザー情報を管理
4	マスタ	新規作成	ユーザー_事例関係	ユーザーと事例情報の関係を保持する。共同作業者に対応。
5	マスタ	新規作成	APIキー管理	発行済みAPIキー情報を管理。
6	マスタ	新規作成	事例分類	DX、AI等の事例の分類情報を管理
7	マスタ	新規作成	事例目的	事例を目的の種類別に検索するための分類と検索キーワードを管理
8	マスタ	新規作成	機能分類	事例を機能の種類別に検索するための分類と検索キーワードを管理
9	マスタ	新規追加	ユーザー_事例関係	ユーザー情報と事例記事の対応関係を管理
10	トランザクション	新規作成	事例ユーザー申請履歴管理	事例投稿ユーザーの承認、修正依頼等の申請状態と履歴を管理
11	トランザクション	新規作成	事例記事履歴管理	事例記事の公開、非公開等の申請状態と履歴を管理
12	トランザクション	変更	事例_事例情報	事例管理項目変更によりテーブル構造の変更が発生する